

## 「相模原南橋本ロジスティクスセンター」 竣工

弊社がキャピタランド・インターナショナル・ジャパン株式会社（シンガポールの上場不動産会社キャピタランド・インベストメント・リミテッドの日本法人）と共同出資する御岳1特定目的会社にて開発を進めていた最新物流施設「相模原南橋本ロジスティクスセンター」が2022年9月30日に竣工致しました。

弊社は今後も三井物産グループの国内不動産開発事業を一手に担う会社として、企業活動のニーズに応える物流適地を見定め、物流施設開発事業を進めて参ります。

### <相模原南橋本ロジスティクスセンター 建物外観>



#### 【計画概要】

- 住 所： 神奈川県相模原市中央区南橋本 3-1-1  
アクセス： 圏央道「相模原愛川IC」約8km、中央自動車道「八王子IC」約13km  
最寄駅： JR相模線「南橋本」駅から徒歩約5分  
用途： 物流倉庫（倉庫業を営む倉庫）  
用途地域： 工業専用地域  
着 工： 2021年9月30日  
竣 工： 2022年9月30日  
敷地面積： 11,246 m<sup>2</sup> (3,402 坪)  
延床面積： 22,566 m<sup>2</sup> (6,826 坪)  
構造・規模： 鉄骨造、地上4階建  
設計施工： 株式会社鴻池組

## 【アクセス】

相模原南橋本ロジスティクスセンターは首都圏の主要部を取り囲むように走る国道 16 号線および圏央道の「相模原愛川 IC」へのアクセスも良好な立地に位置しており、首都圏一都三県への輸送だけでなく、圏央道を利用した北関東方面や、東名道・中央道を使用した中部地区、関西地区との往来にも高い利便性を有します。

また、最寄駅である JR 相模線「南橋本」駅から約 0.5km、3 路線が乗り入れる「橋本」駅から約 2.7km と雇用確保の優位性も持ち合わせている、物流施設では希少な立地となっております。

## 【建物の特徴】

本物件は CASBEE (建築環境総合性能評価システム) A ランクを取得しており、環境に配慮した建物となっております。さらに、弊社開発物件で初となるタブレット制御式人感センサー付き LED 照明を庫内すべてに採用。環境配慮、ランニングコスト低減、業務効率化等、様々な効果が期待できる最新型照明設備でございます。

また、BCP 対応として非常用発電機や、災害時に炊き出しが可能なかまどベンチを設置致しました。

## 【主な仕様・設備】

床 荷 重： 1.5t/m<sup>2</sup> (1~4 階倉庫エリア)

天 井 高： 梁下有効 5.5m 確保 (一部除く)

照 明： 全館人感センサー付 LED 照明 (タブレット制御機能付)

搬 送 機： 垂直搬送機 2 基、荷物用 EV 2 基

駐 車 場： 乗用車駐車場 17 台

バス台数： 18 台

### <広域図>



### <狭域図>



本物件入居について興味ございましたら、以下連絡先までご連絡頂けますようお願い申し上げます。



三井物産都市開発株式会社



お問合せ先 / 代表 03-3503-1221 (担当: 開発事業第一部 鈴木涼也)